

身近な課題の解決を考えてみよう

年 組 番

少子高齢化や環境問題、貧困や食品ロスなど、世の中には様々な課題があります。その中でも「子ども」に関わる身近な課題の解決に取り組む起業家の先輩の事例を参考にしながら、社会に目を向け、課題とその解決方法について考えてみよう。



Adora株式会社

代表取締役社長 富田直人さん

「世界中の子どもたちの未来を明るく」をミッションに、子どもに関する社会課題の解決を目指すアプリ開発を行っている。

動画はこちら



1 起業家の事例から学んでみよう

インターネット犯罪などから子どもを守るアプリを開発している富田さんの動画を見て、感じたことを記入しよう。

富田さんが子どものどんな課題を解決しようとしているのかに注目しながら動画を見てみよう。

例)～ということを読んだ/～という言葉が心に残った/～について聞いてみたいと思った

用語集

インタビュー動画の中で出てくる用語を解説します。動画を見るときに参考にしてみよう。

スタートアップ

革新的なアイデアやビジネス手法で短期的に急成長を目指す企業のこと。

ベンチャーキャピタル

成長が期待できるスタートアップ企業などへ、お金を投資することを専門とする投資会社。

シェアオフィス

ひとつの空間を複数の会社や個人で共有して使う作業スペース。

ユーザー

利用者、顧客のこと。

2 身近な課題をどのように解決するか考えてみよう

富田さんの事例を参考に、みなさんが感じる身の回りの課題とその解決策を考えてみましょう。自分で考えたあとに仲間と共有し、印象に残ったものを書いてみよう。

〇〇が不足していた、〇〇が不満だった…など身の回りの「不」を考えてみよう。

誰の	どんな課題を	どう解決する？
例) 高校生の	進学先の情報を調べてみてもよくわからないという課題	自分の興味に合った大学を自動的に提案してくれるアプリ開発

3 振り返り

今日の授業の振り返りを記入しよう。
特に、課題のを見つけ方や解決策の考え方で大切だと思ったことをまとめてみよう。

富田さんは誰のどんな課題をどのように解決していたか振り返ってみよう。

例)～ということが分かった／自分は～のような課題を解決したいと感じた
仲間の～という意見が印象に残った／自分でも～について調べてみたいと思った